

共に手を取り!

令和8年5月18日 No.3 文責：校長 内藤大輔

彼を知り己を知れば、百戦して殆（あや）うからず

孫子の兵法に「彼を知り己を知れば、百戦して殆うからず」という有名な言葉があります。敵の実情と自分の実力を正しく把握すれば、何度戦っても負けることはないという意味です。私たちは、正体のわからないものに対して強い恐怖を抱きます。目に見えない「おぼけ」と同じで、かつての「コロナウィルス」への恐怖も、その正体がわからないからこそ膨らみました。しかし、正体がわかり「ああ、こういうことか」と納得できれば、心に余裕と安心が生まれます。

これは、学校と保護者の皆様の関係にも同じことが言えます。「学校に足を運ぶ回数が多い保護者ほど、学校への肯定的な評価が高い」という調査も聞いたことがあります。行事やボランティア、あるいは何気ない面談を通じて「学校のいま」を知ることで、不安が信頼へと変わります。「よくわからない場所」ではなく、お互いの顔が見える「よく知っている関係」へ。積極的に学校へお越しいただき、対話を重ね、理解を深め合うことで、子どもを支える最強のチームを共に築いていきましょう。

【櫛形地区5校合同】「命を守る」引き渡し訓練を実施しました

5月11日（月） 地震想定引き渡し訓練を実施しました。今回の引き渡し訓練は、櫛形地区5校合同で実施いたしました。地震発生放送後、児童は速やかに校庭へ避難し、保護者の皆様への確実な引き渡しを行うことができました。ご多用の中、また暑い中での徒歩による来校にご協力いただき、誠にありがとうございました。今回の訓練で見つかった課題を共有し、今後も「いざという時」に子どもたちの命と安全を守る体制づくりに努めてまいります。



運動会特別日課スタート！ 心と体の準備を！

15日（金）より、いよいよ運動会に向けた特別日課が始まりました。先週8日（金）には、全校児童による「たてわり班の顔合わせ会」を行いました。1年生から6年生までが赤組・白組の各班に分かれ、自己紹介を通して交流を深めました。この赤・白のチームが、共に運動会を創り上げる仲間となります。上級生が下級生をリードする頼もしい姿が見られることを、今から楽しみにしています。

一方で、この時期に最も懸念されるのが熱中症です。昨日14日（木）には、保健委員会によるオンライン保健集会在図書室から配信されました。規則正しい生活習慣（睡眠・朝食）の重要性や、こまめな水分補給といった具体的な対策について、全校児童で再確認したところです。

今後は30日（土）の本番に向けて、体育の時間や外での活動が増えていきます。ご家庭におかれましても、お子様の体調管理に十分ご留意いただき、「早寝・早起き・朝ごはん」の徹底と、多めの水分持参などのサポートをお願いいたします。

学校 HP の QR



たてわり班の顔合わせ会を行いました



熱中症のことを学んだオンラインでの保健集会

